

# 令和4年度(2022)の行事予定

## 生物多様性豊かな草原の復元管理計画 植生調査とネザサ刈りを行います

管理区域を、冬期を中心に、複数回に分けて刈り取る活動をしています。刈り取り活動ではノコギリ鎌や刈り込み鋏で草を刈ったり、刈り払い機で刈り倒した草を集積したりします。班を編成してリーダーの指示のもとで活動しますが、ご自身のペースで作業できます。

なお、東お多福山草原とその周辺には常設のトイレがありませんので、携帯トイレをお持ちになることをお勧めします。

○保全活動(草原の刈り取りと植生モニタリング)：集合場所は阪急バス 東おたふく山登山口バス停

令和4年 4月 6日(水)	春の全面刈り	大人数が必要です	集合 9:00AM
令和4年 5月18日(水)	春のモニタリング		集合 9:00AM
令和4年 7月13日(水) 予備日 7月20日(水)	夏のササ刈り(コドラートとその周囲)		集合 9:00AM
令和4年 9月28日(水)	秋のモニタリング		集合 9:00AM
令和4年11月19日(土)	晩秋の全面刈り	大人数が必要です 現役世代歓迎!	集合 9:00AM
令和4年12月10日(土)	冬の全面刈り その1	大人数が必要です 現役世代歓迎!	集合 9:00AM
令和5年 1月 7日(土)	冬の全面刈り その2	大人数が必要です 現役世代歓迎!	集合 9:00AM
令和5年 2月22日(水)	冬の全面刈り その3	大人数が必要です	集合 9:00AM
令和5年 3月18日(土)	早春の全面刈り	大人数が必要です 現役世代歓迎!	集合 9:00AM

○当日の天候判断は、前日の17:00迄に行います。各団体で参加者に通知してください。

○個人参加の方は当会HPよりお申し込みください <https://otahuku2016.wixsite.com/higashiotafuku>

○傷害保険、交通費などは各自で対応をお願いいたします。

内容確認、参加申込HPのQRコードはこちら→



○月例観察会：集合場所は阪急バス 東おたふく山登山口バス停 集合 9:00AM

令和4年 4月16日(土)	令和4年 5月26日(木)
令和4年 6月18日(土)	令和4年 7月28日(木)
令和4年 8月20日(土)	令和4年 9月22日(木)
令和4年 10月15日(土)	令和4年 11月24日(木)
令和4年 12月17日(土)	令和5年 1月26日(木)
令和5年 2月18日(土)	令和5年 3月23日(木)



# 東お多福山のススキ草原の再生を目指して

## 生物多様性豊かな草原の復元管理計画 令和3年(2021) 第14年次報告書

### はじめに

かつて、東お多福山には多様な草原生植物が生育する六甲山系最大のススキ草原が広がっていました。しかし、戦後の採草活動・刈り取り管理の停止、山火事の減少などによりネザサの勢力が増してススキや草原生植物が極端に減少しています。私たちは、生物多様性の保全・再生の観点からススキ草原の復元を目指して平成19年度(2007)より活動をはじめました。

### 活動報告

昨年度に引き続き、今年度の前半は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などの影響で、ほぼ活動停止状態でした。緊急事態宣言があげた10月以降は概ね計画通りに活動を実施することができましたが、1月末までの実績は、ササ刈り3回(計画は6回)、モニタリング1回(同2回)、月例観察会4回(同10回)とほぼ半数でした。特にササ刈りについては、昨年度も2回(同7回)だけの実施でしたので、全体的にネザサの丈が高くなってきています。そのため、今年度は、ネザサの丈が抑制されて、草原生植物の再生が進んでいる場所に重点を置いて、ササ刈りを行いました。

そのような状況下でも、神戸県民センター主催の東お多福山ハイキングを11月に実施でき、これまで東お多福山になじみになかった方々に、秋の草原を楽しんでいただけました。また、月例観察会は開始から3年目になりますが、毎回の観察記録から、東お多福山草原とその周辺には、希少種も含めて、400種を超える植物が生育していることが明らかになり、この地域の魅力がますます高まっています。



写真(左):1974年当時の東お多福山のススキ草原。わたしたちはこの姿に再生することを目指しています。

写真(右):一日の作業を終えて、広く、きれいになった草原を引き上げていく時の爽快感は格別です。

ネザサ刈りと植生調査を行っています。

#### ■実施団体

東お多福山草原保全・再生研究会

<メンバー>ブナを植える会、こうべ森の学校、(公社)日本山岳会関西支部、神戸植生研究会、西宮明昭山の会、東灘マスターズ山歩きの会、東おたふく観察会

#### ■協力機関

兵庫県神戸県民センター、環境省近畿地方環境事務所、神戸市建設局公園部森林整備事務所

この事業は下記の助成を受け実施しています。

公益財団法人 大阪コミュニティ財団 環境の保護・保全助成、GGG国立・国定公園支援事業

事務局 〒651-1102 神戸市北区山田町下谷上中一里山4-1 神戸市森林整備事務所 気付



東お多福山草原保全・再生研究会

E-mail:e.otahuku@gmail.com



# これまでの調査結果

2007年秋より毎年1～2回の刈り取りを実施し、ススキおよびその他草原生植物の生育状況、種多様性の変化を調査し、刈り取りの効果を検証しています。草原内に設置した5つの10m×10mの方形区の中にさらに3つの小方形区(2m×2.5m)を設け、方形区内の植物相と小方形区内の植物の種数、ススキとネザサ

の草丈、各植物の被度を計測しています。ただし、2020年度は新型コロナの影響で調査は実施していません。2021年度の調査はNo.2,3,4,6の4か所としましたが、植物相の調査は行っていません。これまで、No.3と6は夏にネザサのみの選択的刈り取りをしていました。秋～冬に全ての調査区を全面刈りしています。

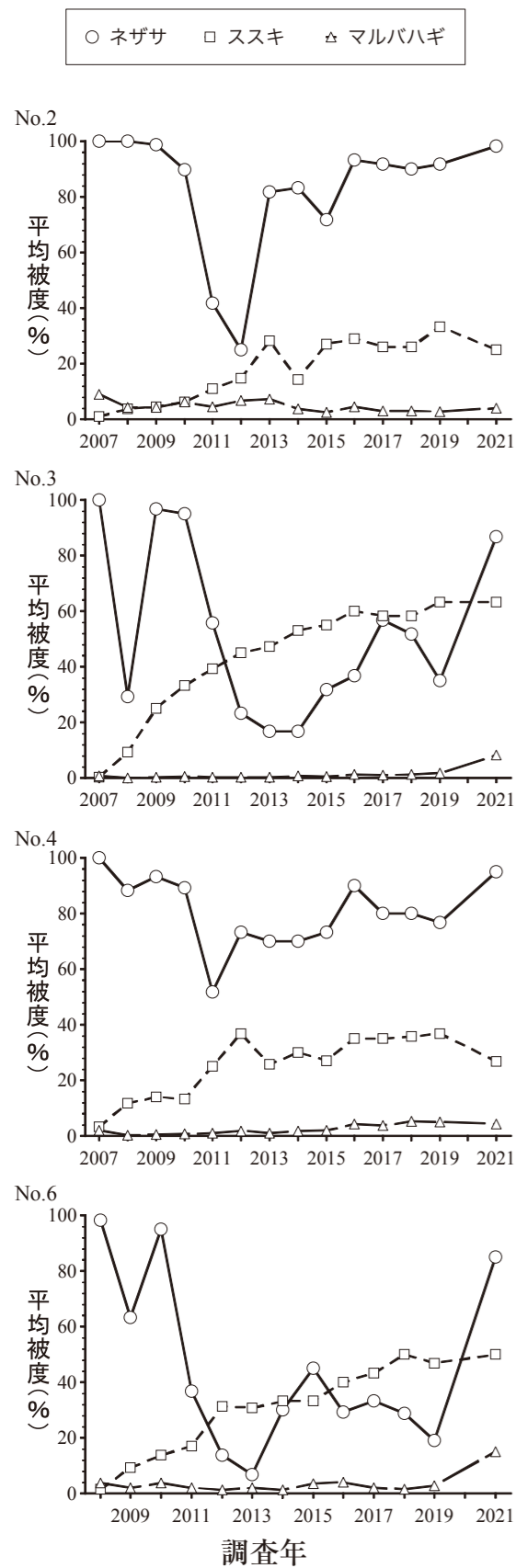


図1 各調査区におけるススキ、ネザサ、マルバハギの被度の推移

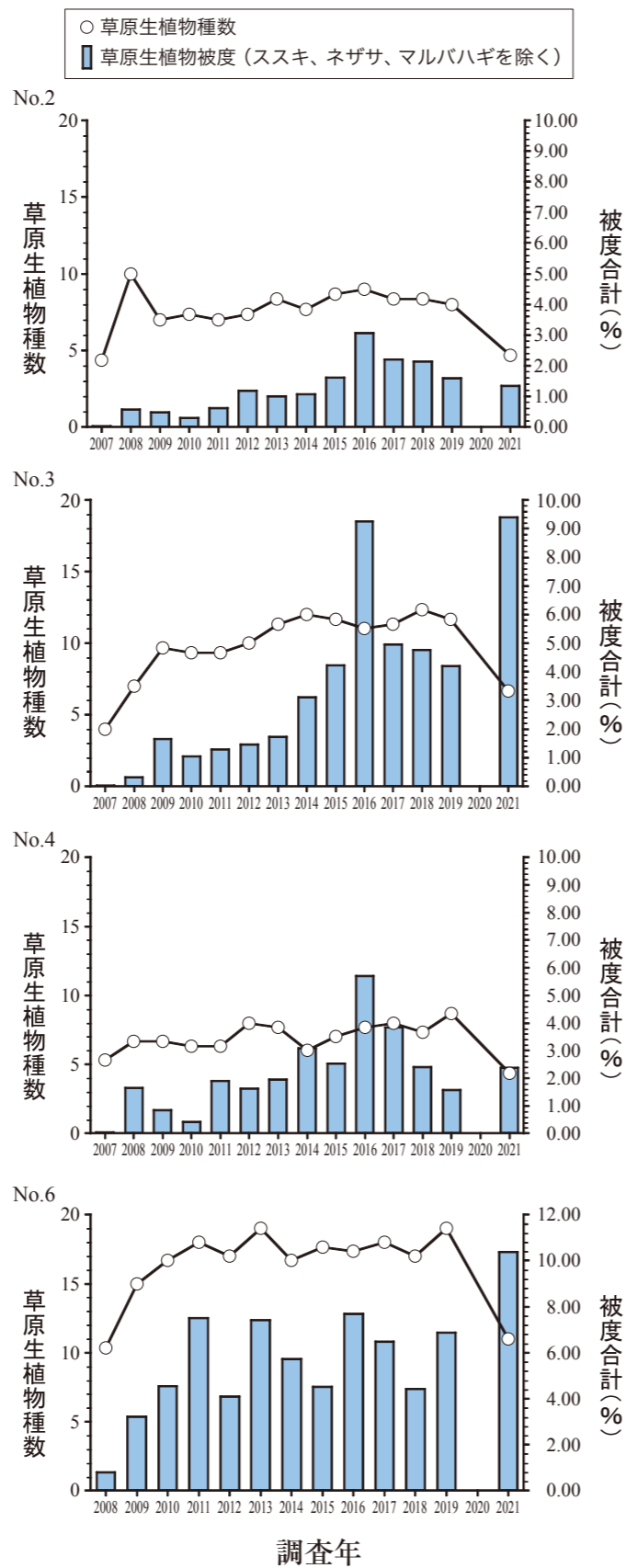


図2 各調査区における草原生植物の種数(折れ線)および被度合計(棒)の推移(被度合計についてはススキ、ネザサ、マルバハギを除く)

## (1)ネザサ、ススキ、マルバハギの経年変化(図1)

ネザサは刈り取りを始めた2007年ほどの調査区でも被度100%で優占していました。刈り取り開始後4,5年目に被度は一旦下がりました。夏に選択的に刈り取りをしているNo.3および6では2019年までは被度は低い状態で保たれていましたが、2020年はコロナ影響で刈り取りが出来なかったために、2021年には大幅に増加しています。No.2および4は年1回刈りで、No.2は2011年、2012年とネザサの被度は大きく下がりましたが、その後増え、80%～90%前後で推移し、2021年度にはほぼ元の状態に戻りました。また、No.4でも2011年、2012年と被度は下がりましたが、その後、70%から90%で推移し、2021年度には元の状態に近くなりました。

ススキについてはいずれの調査区も刈り取りを始める前よりは被度は増えています。特に夏に選択的刈り取りをしているNo.3と6で63.3%および50%となり、刈り取りの効果は出ています。No.2と4でもススキの被度は上がりましたが、20～30%台で推移しており、大きな増加は見られていません。

マルバハギについてはいずれの調査区においても顕著な変化は見られませんでした。

## (2)草原生の植物種数と合計被度の経年変化(図2)

ススキ、ネザサ、マルバハギを除く、草原生植物種数について

は、いずれの調査区も刈り取りを始めてから増加したが、ある程度まで増加するとほぼ横ばいで推移してきました。しかし、2020年に刈り取りが出来なかったことから2021年の調査では、いずれの調査区も種数が減少しました。No.3では10種以上、No.6では15種以上で推移してきました。これは夏の選択的刈り取りの効果が顕れているものと思われます。一方、年1回の刈り取り区であるNo.2および4では10種以下で推移しています。

これらの被度合計はNo.6を除くと5%以下で推移し、No.3の多いときでも10%以下です。調査区の中でも被度合計が多いNo.6でも7%前後で、決して多いとはいえません。

ネザサが密生すると常緑なので、下層まで光を通しません。そのため、ネザサより背の低い植物は生育することが出来なくなります。草原生植物の保全のためにはネザサの刈り取りが必要となりますが、多大な労力が必要です。ネザサの背丈を低くすることで草原生植物は生えやすくなると考えられ、年2回の刈り取りが有効であると考えられます。しかし、広い面積を刈り取るとなるとかなり大変です。基本的には年1回の刈り取りを行い、草原生植物の多い地区を夏、冬の2回刈りにすることが現実的ではないかと考えられます。

## 令和3年度(2021)活動実績(令和4年1月末まで。前年度未記載の活動も含む)

令和3年 7月22日(木) 月例観察会	14名
令和3年10月 6日(水) 秋のモニタリング及びササ刈り	37名
令和3年10月16日(土) 月例観察会	19名
令和3年10月24日(日) こうべ森の文化祭(再度公園)	4名
令和3年11月13日(土) 秋の東お多福山ハイキング(兵庫県神戸県民センターと共催)	29名
令和3年11月25日(木) 月例観察会	13名
令和3年11月27日(土) 秋の全面刈り	46名
令和3年12月11日(土) 冬の全面刈り その1	47名
令和3年12月19日(日) 月例観察会	5名



## ○次の行事は新型コロナウイルス感染症の影響や雨天のため中止となりました。

令和3年 3月25日(木) 月例観察会	令和3年 4月17日(土) 春の全面刈り
令和3年 4月18日(日) 月例観察会	令和3年 5月19日(水) 春のモニタリング及びササ刈り
令和3年 5月27日(木) 月例観察会	令和3年 6月19日(土) 月例観察会
令和3年 7月14日(水) 夏のササ刈り	令和3年 8月21日(土) 月例観察会
令和3年 9月22日(水) 月例観察会	令和4年 1月27日(木) 月例観察会